

- 平成5年度決算認定から……………2~4
- 牧場まつり・県民体育大会から……………5
- 村文化協会交流会・マスコット配布……………6
- 川柳北韓41 / ハイアスロン大会……………7
- 敬老会・県民駅伝競走大会から……………8
- 保健コーナー……………9
- 各課からお知らせ……………10~12
- み〜つけた / 行事予定……………13
- けっばる蓬田人 / 戸籍の窓口……………14

広報

よもぎた



9 / 11「恋・来・鯉・長科3Kまつり」

ボクのコイすごいでしょ！

「一葉の落ちるを見て、歳のまきに暮れんとするを知る」（淮南子）。『一葉落ちて天下の秋を知る』の語源である。記録破りの猛暑も、ハラリと散った一葉に、「季節が変わった」と、確かに感じられる。雲の動き、風の音、虫の音。人それぞれに「小さな秋みつけた」ロマン的になりたい。それにしても、今年はどこか異常な感じがする。

全国いたる所から、「狂い鳴き」や「返り花」のニュースがかまびすしい。こうした自然のリズムやサイクルに反した現象は、生物をひどく疲労させるといわれる。人間も例外とはいえない。

辞書にある月の異名、神無月、神有月、時雨月、神去月、陽月、初霜月。出雲に神様が集まって地方は神無月、出雲は神有月。それにしても自然の摂理は神様だけが知っておられるのだと、諦めなければ納得がいかない何かを感じさせられる今年である。

10月

1994

●平成五年度決算認定される 普通会計歳出 締めて二十三億九千七百三十四万円



◇教育費 302,904千円(12.6%)

- ・スクールバス購入…13,749千円
- ・小学校費……………69,892千円
- ・中学校費……………26,066千円
- ・幼稚園費……………26,901千円
- ・教員住宅建設償還金…8,465千円
- ・学校給食費……………52,676千円

◇災害復旧費 70,389千円(2.9%)

- ・農地等災害復旧…43,117千円
- ・河川災害復旧…27,272千円

◇公債費 223,093千円(9.3%)

- ・元金……………125,490千円
- ・利子……………96,584千円
- ・一時借入金利子…1,019千円

平成五年度決算は、九月定例村議会に提出され、九月十三日認定されました。
普通会計（一般会計と学校給食センター特別会計）において前年度決算と比較をすると、歳入で十三・三％減、歳出で十四・一％の減となっています。これは、ふれあいセンター（よもぎ温泉）、玉松台スポーツガーデンの完成によるものです。
みなさんが納めた村税や地方交付税、国・県支出金などが、どのくらい入り、どのような形で支出されているかをまとめてみました。
※自治省調査資料に基づき作成していますので、実際の予算科目とは相違しています。

村民1人からいただいた村税(総額48,404円)の状況

村民税	法人税	固定資産税	軽自動車税	村たばこ税	※平成6年3月31日 現在人口 3,926人で算出
					
19,258円	1,070円	23,289円	1,100円	3,687円	

● 入ったお金

依存財源			自主財源		
科目	金額	構成費	科目	金額	構成費
地方譲与税	千円 48,792	% 2.0	地方税	千円 190,035	% 7.7
利子割交付金	5,725	0.2	分担金及び負担金	35,484	1.4
自動車取得税交付金	21,709	0.9	使用料	60,697	2.5
地方交付金	1,397,960	56.6	手数料	1,763	0.1
交通安全対策特別交付金	1,701	0.1	財産収入	28,740	1.2
国庫支出金	176,176	7.1	寄附金	500	0.0
県支出金	153,971	6.2	繰入金	83,432	3.4
村債	179,600	7.3	繰越金	20,526	0.8
			諸収入	61,484	2.5
小計	1,985,634	80.4	小計	482,661	19.6
歳入合計 2,468,295千円					

● 出たお金

区分	決算額	構成比%	前年度と比較増減%
義務的経費	1,018,908	42.5	13.7
人件費	711,503	29.7	4.6
扶助費	84,312	3.5	193.2
公債	223,093	9.3	18.9
投資的経費	555,774	23.2	△48.8
1 普通建設事業費	485,385	20.2	△50.6
補助事業	268,725	11.2	64.4
単独事業	216,660	9.0	△73.5
2 災害復旧事業費	70,389	3.0	△31.8
補助事業	67,322	2.8	△31.5
単独事業	3,067	0.2	△37.6
その他	822,659	34.3	1.5
物件費	270,815	11.3	22.4
維持補修費	35,065	1.5	28.1
補助費等	228,268	9.5	30.6
積立金	243,039	10.1	△22.1
投資出資貸付金	12,985	0.5	275.5
繰出金	32,487	1.4	△54.9
歳出合計	2,397,341	100	△14.1

◆ 目的別に見た歳出

◇ 議会費

65,816千円(2.8%)

- 議員報酬……………37,367千円
- 議員活動費…………… 6,420千円

◇ 総務費

528,316千円(22.0%)

- 積立金(財調・減債等)……………179,000千円
- 交通安全施設…………… 2,984千円
- 公立大学負担金…………… 2,093千円
- よもぎたアシスト輸出資金……………10,000千円

◇ 民生費

287,496千円(12.0%)

- 地域福祉基金積立……………52,000千円
- 老人福祉費……………69,648千円
- 児童福祉費……………81,817千円

◇ 衛生費

156,023千円(6.5%)

- ふれあいセンター費……………48,210千円
- 地区環境整備組合負担金……………56,548千円
- 老人保健事業……………17,935千円

◇ 労働費

483千円(0.0%)

- 労働者協議会補助金……………135千円

◇ 農林水産業費

325,750千円(13.6%)

- 団体営農道整備……………12,221千円
- 小規模排水……………12,120千円
- 農免農道整備事業……………35,181千円
- ふるさと農道…………… 9,280千円
- 冷害地域緊急整備対策事業……………6,426千円
- 村有牛購入…………… 1,875千円
- 森林総合整備事業…………… 8,306千円
- 瀬辺地漁港改修負担金…………… 6,000千円

◇ 商工費

9,883千円(0.4%)

- 商工会補助…………… 800千円
- 観光協会補助…………… 2,000千円

◇ 土木費

332,484千円(13.9%)

- 小学校線道路改良……………112,955千円
- 郷沢2-1号線道路改良……………32,499千円
- 玉松園カントリーパーク……………93,711千円
- 村道補修側溝改良……………13,706千円
- 中沢川改修……………22,466千円
- 河川等維持工事…………… 2,240千円
- 除排雪経費……………14,828千円
- 公営住宅管理費…………… 4,319千円

◇ 消防費

94,704千円(4.0%)

- コミュニティセンター建設……………27,827千円
- 広域消防負担金……………47,880千円

村民1人に使われた村のお金(総額610,632円)の状況

総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	土木費	教育費	公債費	議会費	労働費	商工費	消防費	災害復旧費
134,569円	73,229円	39,741円	82,972円	84,688円	77,153円	56,825円	16,764円	123円	2,517円	24,122円	17,929円

○国民健康保険特別会計

・平成5年度
国保税収入額
139,195千円

加入者からいただいた国保税	
一世帯当たり	222,356円
一人当たり	77,288円

・平成5年度
医療費支払額
211,453千円

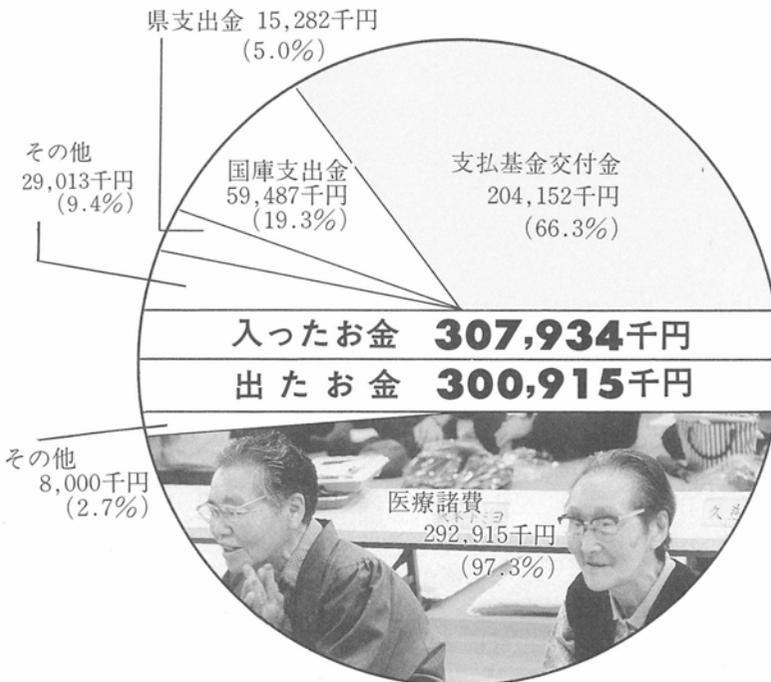
加入者に支払った医療費	
一世帯当たり	337,784円
一人当たり	117,409円

※平成6年3月31日現在
・加入世帯 626世帯
・加入者数 1,801人



国民健康保険特別会計 決算収支

老人保健特別会計 決算収支



○老人保健特別会計

・平成5年度
医療費支払額
292,915千円

医療受給者に支払った医療費	
一人当たり	596,568円

※平成6年3月31日現在
・対象者数 491人



モ～

さいこう! 最高!

【牧場まつり】



いざ!宝さがしへ



動物ふれあい広場

第九回牧場祭が八月二十八日(日)開催され、村内はもとより近隣の市町村から約三千八百人の参加者で賑わい、黒毛和種、蓬田牛のおいしい肉を味わいました。
青空のもと午前十時からの開会式では八戸良次郎村長が「村の数少ないイベントですが、多数参加していただき感謝します。今年も蓬田牛は高品質の等級をいただきました。存分に味わって下さい」とあいさつし、坂本昭巳助役の開



大きなテント雨でもだいじょうぶ

会宣言と同時に花火の号砲でオープンしました。
特設ステージ前には色とりどりのパラソルや日除けのテントが張りめぐらされ、家族連れやグループが広い牧野に陣取りコンロを囲み、和気あいあいと舌鼓を打ちました。
ステージ前では、恒例となった牧草の中から特産「桃太郎トマト」を捜し当てる宝探しゲームや、ビール早飲み、牛乳早飲み競争、親子牛の体重当てクイズ、お楽しみ抽選会などが多彩に繰り広げられました。また、歌手の蓬かおりさんと津軽民謡の長谷川三弦会の皆さんが自慢ののどとバチ捌きを披露、広い牧場に歌声が響き渡っていました。
眼下に陸奥湾を見下ろす絶景の自然の中で楽しい一日を過ごしました。

第49回

県民体育大会

五所川原市

第四十九回市町村対抗青森県民体育大会が八月二十七日(土)～二十八日(日)五所川原市を会場に開催され、村選手団五十六名は今大会六種目に出場しました。

今回初めて出場したバドミントンは、碓ヶ関と対戦し負けはしたものの練習の成果がみられ善戦しました。

その他の種目では、陸上が活躍し、女子砲丸で久慈優子(広瀬)さんが一位、男子砲丸で坂本豊昭(長科)さんが三位に輝いたのをはじめ沢山の入賞があり健闘しました。

二日間にわたり、地域の名誉をかけ熱戦を繰り広げた選手団のみなさん大変ご苦労さまでした。



(初出場)バドミントン部

No.43蓬田(野藤選手)



砲丸1位 久慈優子さん





いきがい

村文化協会交流会

村内めぐり

村文化協会では、加盟する各団体の鍛練した技の披露と相互の理解を図ろうと八月三十日(火)村内の七カ所で開催を行いました。

バスで移動しながら見学した場所は、田中邸庭園(広瀬)、カッパの松(広瀬)、久慈喜兵治邸オノコの木(瀬辺地)、民族史料館(郷沢)で、参加者は興味深げに観賞していました。その後、蓬田漁港では

玉松太鼓が演奏されました。昼食は中央公民館で、昔はよく食べたという「台ナベ」(味噌でサバと長ネギを煮た物)がふるまわれ、ご飯と台ナベだけの質素なものでしたが、昔を懐かしむように頑張っていました。

午後、坂本孫九郎(長科、村文化協会会長)さんの庭園で、ひすい会が立てるお茶をたしなみながら、傘松川柳会の指導で川柳を一句つくり披露していました。

交流会は終始和やかな雰囲気につつまれ会員は有意義な一日を過ごしました。



マスコット配布 秋の交通安全運動 安全運転を！



9月23日(金)蟹田地区交通安全協会蓬田支部(佐藤喜一会長)は、秋の交通安全運動の一環として、蓬田村交通指導隊、交通安全母の会、蟹田警察署関係者30名が参加し、玉松公民館前の国道で、母の会の手作りマスコットと交通安全のチラシをドライバーに手渡し、道行くドライバーに安全運転を呼びかけました。

今回のマスコットは、阿弥陀川地区交通安全母の会が作り上げた百個で、突然の贈物にドライバーも「安全運転を心がけます」と笑顔でこたえていました。

蓬小野球チーム

またも■優勝■



第8回上磯地区少年野球大会が9月25日(日)蟹田町営野球場において9チームが参加し開催され、蓬田小学校野球チームが見事優勝しました。

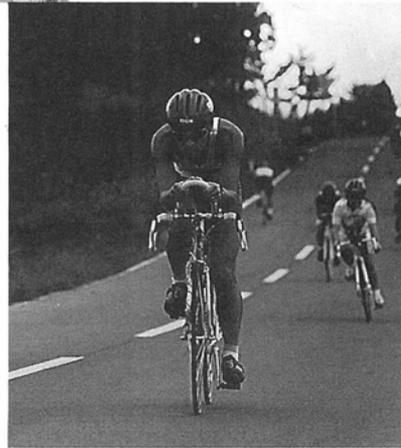
蓬田小チームは1回戦奥内クラブと3対0、2回戦蟹田ジャッキーズと13対6、3回戦油川クラブと12対11、決勝では三厩チームと延長の末3対3の同点となり抽選で勝ち、栄冠を手に入れました。

蓬田小学校チーム優勝は、7月の防犯野球大会につづくもので、今後も活躍が期待されます。

バイアスロン イン

よもぎた
 き友を
 かって
 んりん
 くましく

(よもぎたをもつて、
 良き友を持って、銀輪、
 たくましくと作ってく
 れたのは、三沢市から参加
 した葛西清徳選手です)



村観光協会が主催する、第
 三回バイアスロンインよもぎ
 たが、九月十八日(日)県
 内はじめ全国から二百三十一
 人がエントリーし盛大に開催
 されました。

年々、参加者が増え盛り上
 がりをみせているバイアスロ
 ン大会は、主催者側も特設ス
 テージや家族で楽しめる広場
 の設営等趣向を凝らし、また
 道路整備にともない競技内容
 も改善されより充実しました。
 午前十時からの開会式では
 坂本祐一村観光協会長と、八
 戸良次郎村長が、歓迎を兼ね
 あいさつを述べた後、選手を代
 表して地元、木村長一(瀬辺
 地)さんが、力強く宣誓しま
 した。

男子総合
 一位 浜中 博幸(弘前市)
 二位 和田 政明(八戸市)
 三位 古川 博郎(弘前市)
 女子総合
 一位 花岡 幸子(秋田県)
 二位 佐々木千鶴子(百石町)
 三位 福士 恵子(弘前市)

沿道には、鉄人レースを一
 目見ようと大勢の人が詰め掛
 け盛んに声援を送りました。
 レースも中盤過ぎからは、
 強い東風が吹きつける悪コン
 デーションで、汗まみれの選
 手の表情も険しく、先頭と後
 方に大きく差がひらきました
 が、午前二時三十分には全選
 手がゴールしました。
 ボランティアのスタッフ、
 村商工婦人部、村農協婦人部
 のみなさんほんとうにご苦労
 さまでした。

午前十一時に村総合運動場
 上位入賞選手は次のとおり

一位 磯崎 信一(岩手県)
 二位 高松 伸美(三沢市)
 三位 佐藤 勝志(むつ市)
 一位 磯崎 信一(岩手県)
 二位 高松 伸美(三沢市)
 三位 佐藤 勝志(むつ市)

浜育ち
 海鳴りを
 原発に
 今日生きる
 それでも旅は
 母の背で聞く
 ふるさとの海
 力海から
 海の幸
 予守唄
 ゆれ動き
 陽が昇る

米博
 藤久
 お富
 一
 ・夕暮れの
 ・核爆が
 ・海開き
 ・母の愛
 海にほつりと
 わがまま通して
 レンズがのぞく
 海より深く
 愚痴を吐き
 海よごす
 肉体美
 子を見つめ
 網枝
 勝美
 勇三
 森勝

米、台風の直撃免れ天災
 なし、後は米価の人災
 のがれるか

北緯41°

長寿を祝う敬老会

蓬かおりさんが寄付金

長寿を祝う村敬老会が九月十四日（水）、村農業者トレーニングセンターにおいて高齢者、来賓、関係者約三百五十人が出席し開催されました。
初めに、物故者に対して黙祷を捧げました。

八戸良次郎村長は「今年も多くの皆さんが出席され、元気なお姿を拝見し心強く思います。これからも一日一日幸せをかみしめ長寿に努めてく

ださい」とあいさつしました。

村一番の長寿者は久慈かせさん（九十八歳）安田り多さん（九十八歳）でともに代理の出席でしたが顕彰状と記念品が贈られました。また、九十歳に達した三人に県知事顕彰、米寿（八十八歳）の七人に郵政大臣顕彰がそれぞれ伝達されました。

この後、長寿者には来賓から花束や安全杖が手渡されました。

昼食後のアトラクションでは蓬かおりさんの歌謡ショーと村老人クラブ会員のカラオケが披露されるなど、会場には拍手がわきあがり、楽しい一日を過ごしました。

またこの日、出演した蓬かおりさんは「村のためにお役立てください」と寄付金五万円を八戸村長に手渡ししました。寄付金は、村就学奨励金貸与基金に使われることになりました。

ありがとうございます。

顕彰者は次の通り。

- ▽九十歳以上の長寿者
- 久慈かせ、安田り多、坂本米作、三上よし、木村糟藏、久慈タキ、田中キヨ、村上弥五郎、坂本チセ、坂本すめ、北山兼松、濱名シワ、金谷トキ、森トミ、川崎ナサ、青木吉五郎、加藤サコ、佐藤コヨ、八幡マサ
- ▽米寿者（八十八歳）
- 三上ミワ、高田き江、南勝太郎、木村はる、船橋みよ、八戸みつ、成田チヨ



県民駅伝競走大会



「健脚でつなげ郷土の和と心」をスローガンに第2回県民駅伝競走大会が9月15日（木）青森市内をコースに県下67市町村が参加し開催されました。

村県民駅伝競走大会実行委員会（委員長八幡敏雄）は選手、協力者を含め32名で大会に参加しました。

県民駅伝は10区間で、距離はフルマラソンと同じ42.195km。1人当たりの距離が3～5kmと短い分、選手にはスピードの早いことが不可欠で苦しいレースとなり、タスキをリレーできず棄権するチームもありました。蓬田チームは選手一丸となり村の部24位で無事ゴールしました。

選手及び応援に駆けつけてくれたみなさん、たいへんご苦労さまでした。

鯉つかみ

「恋・来・鯉・長科3Kまつり」



長科自治会のイベント「恋・来・鯉・長科3Kまつり」が9月11日（日）長科地区大溜め池で開催され200人の人が集まりにぎわいました。

鯉つかみに参加する約30人の選手は午前10時の花火の合図とともに一斉に溜め池に入りました。1人、鯉5本の制限のため大物を狙いますが腰までの泥にうまく動きが取れず泥まみれで悪戦苦闘。家族や見物人からは笑いと歓声が上がりました。

午後からは近くの広場で訪れた人全員に豚汁がふるまわれ交流を深めました。

長科自治会の一体感を盛り上げるこのイベント。次回開催は平成九年を予定しています。

みのりの秋、食生活の改善は 成人病予防のキーポイント！

(食生活改善推進員の活動から)

成人病を予防する9か条

- 1、いろいろな食べて成人病予防
●主食、主菜、副菜をそろえ、目標は一日30食品
- いろいろな食べても、食べすぎないよ
うに
- 2、日常生活は食事と運動のバランスで
●食事はいつも腹八分目
- 運動十分で食事を楽しもう
- 3、減塩で高血圧と胃がん予防
●塩からい食品を避け、食塩摂取は一日10g以下
- 調理の工夫で無理なく減塩
- 4、脂肪を減らして心臓病予防
●脂肪とコレステロール摂取をひかえめに
- 動物性脂肪、植物油、魚油をバランス良く
- 5、生野菜、緑黄色野菜でがん予防
●生野菜、緑黄色野菜を毎食の食卓に
- 6、食物繊維で便秘・大腸がんを予防
●野菜、海藻をたっぷり
- 7、カルシウムを十分とって丈夫な骨づくり
●骨粗しょう症の予防は青壮年期から
- 8、甘いものはほどほどに
●糖分をひかえて肥満を予防
- 9、禁煙、節酒で健康長寿
●禁煙は百益あっても一害なし
- 百薬の長アルコールも飲み方しだい

総合健診での朝食 試食会アンケート 結果について

●5月30日・31日・6月13日
17日に行われた総合健診では
村内6健診会場において、う
す味でバランスのとれた食事
の普及のために、健診を受け
た人達に対して、食生活改善
推進員による朝食の試食会が
行われ、健診を受けた人達に
試食後アンケート記入をして
もらいました。今回はその集
計結果について報告します。

▼実施会場↓中沢・長科・阿
弥陀川・蓬田・瀬辺地・広瀬
地区の各公民館の6会場。

▼アンケート記入数↓年代男
女問わず251人。

▼メニュー↓おでん・ひじき
と野菜いため・五目卵焼き・
御飯とみそ汁・よもぎぜんざ
い他(野菜や豆腐・海藻をた
っぷりとり入れたメニュー)。

■村の食生活改善運動を知っ
ていますか(回答251人中)。

暮らし老人弁当サービス(32
人)④地区の試食会(24人)
⑤食生活相談活動(9人)⑥
その他(9人)

■総合健診と地区の試食会で
はどちらが参加しやすいです
か?(回答251人中)

- ①総合健診での試食会↓178人
(71%)
 - ②地区での日中の試食会↓22
人(9%)
 - ③どちらでもよい↓45人(18
%)
 - ④不明↓6人(2%)
- あなたの家の味つけと比べ
てみてどうですか?(回答251
人中)。
- ①薄味↓109人(43%)
 - ②同じくらい↓140人(56%)
 - ③しょっぱい↓2人(3%)
- 食生活改善運動に対する感
想や要望等について抜粋。
- 今回のアンケートでは、食
生活改善運動をいろいろな場
を通して知る人が増え、徐々
に薄味傾向になってきている
など感じています。感想や要
望等は次のとおりです。
- ・朝早くから大変と思います
がこのような機会に参加でき
てもよかったですと思う。
- ・薄味の味つけで慣れるよう
頑張りたいと思う。
- ・塩のとりすぎはなぜ体に悪
いのか。

・まだまだ続ける必要のある
運動と思う。みそ汁の塩分比
較ができる年一回のチャンス
会食した者同志の雑談こそ、
最高の勉強と思う。

その他、日頃の推進員の活
動に対する励ましの言葉もあ
りましたが、村の人達の協力
なくして活動はすすめていけ
ません。一人でも多くの人が
自分の食生活をふり返るきっ
かけとなるよう祈り、健康で
長生きの村をめざして共に歩
んでいきたいと思います。





ご存じですか？ みなさんの

国民年金状況

毎月、毎月、国民年金を納付している皆さん、また、1年に6回受給できるのを楽しみにしている皆さん、一体、蓬田村の皆さんが国民年金をいくら納付して、いくら受給しているか考えたことはありませんか？
今回は、そんな蓬田村民の国民年金の状況等についてお知らせします。

平成5年度（平成5年4月～平成6年3月）分は、国民年金を納付している人が約八百人。額にしてみると、1年間で八千六百五十八千四百二十円です。受給している人は約八百八十人。額にすると三億八千六百五十四万九百円と納付している人の約四倍の額を受給していることになります。

また、国民年金を請求できるのは、65歳からですが、繰り上げ請求という事で60歳からでも請求できることになっております。国民年金を受給している人でどれくらいの方が繰り上げ請求をしているのでしょうか？図1を見ると現在七百三十二人、全体の約八割方が60歳～64歳の間に請求をされています。ところがここ数年、繰り上げ請求をせず65歳になってから請求する人も増えてきています。現在、国民年金が未納になっている方、将来安心して受給できるためにも、きちんと保険料を納めましょう。納めることの出来ない事情がある方は、遠慮なく相談においで下さい。

平成5年度分（平成5年4月～平成6年3月）

- ・国民年金納付額
86,508,420円（約800人）
- ・国民年金受給者
386,540,900円（約880人）

図1 年金の繰り上げ請求状況

	繰り上げ状況		繰り上げ率
	(円)	(円)	
旧法老齢年金	420	158,898,700	85.5%
通算老齢年金	50	9,656,700	82.0%
老齢基礎年金	262	125,695,200	81.3%
計	732	294,250,600	平均82.9%

※旧法老齢年金…大正15年4月1日以前に生まれた人

※老齢基礎年金…大正15年4月2日以後に生まれた人

（なお、昭和61年4月1日に、60歳以上の人と、また60歳未満でも、すでに厚生年金の老齢年金などを受けている人は、老齢基礎年金の対象からは、除かれます。）

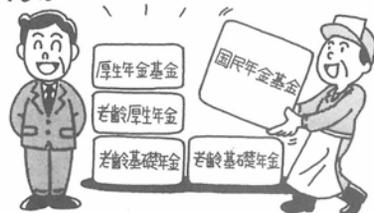
国民年金にご加入の自営業者の皆さまへ

国民年金の上積み年金＝国民年金基金

に加入しませんか

サラリーマンの方は月額20～25万円程度の年金となっていますが、自営業者の皆さまの国民年金（老齢基礎年金）は、ご夫婦で12万円程度となっています。

自営業者の皆さまには、新たに国民年金基金に加入することにより必要な年金を上積みすることができます。国民年金と国民年金基金のセットでサラリーマン並みの年金を確保して、安定した豊かな老後を実現しましょう。



● 国民年金基金は、「国民年金法」に基づく自営業者のための公的制度だから安心！

● そのほかにも、税制上の優遇措置などのメリットがありますので紹介します。

受け取る年金、支払う掛金の両方に
税制上の優遇措置が

これぞ公的年金のメリット。受け取る年金には「公的年金等控除」が適用され、扶養配偶者のいる65歳以上の方で収入が年金だけの場合、およそ320万円まで所得税がかかりません。また、掛金も全額「社会保険料控除」の対象となり、所得控除が受けられます。

加入後でも事業状況に応じた
掛金の調整ができます

加入後、事業状況に応じて加入口数を増減することにより、掛金を調整できるのも大きな特徴で、自営業者の年金としてはうってつけです。万一、掛金を納められなくなっても、納めた分は必ず年金として支給されますので確実な老後保障につながります。

国民年金基金についてのお問い合わせは下記まで（パンフレットもごさいます）

〒030 青森市古川1-21-8 読売青森ビル5F ☎0177-77-1700

青森県国民年金基金

女優
和泉雅子さん
蓬田で講演!

第1回 福祉と健康まつり

みんなで聴きに
行こうよ

●日時 平成6年10月21日 9:30~17:30

22日 9:30~16:00

●場所 蓬田村農業者トレーニングセンター

月日	イベントの部		展示の部	
	時間	内容	時間	内容
10月 21日 (金)	9:30	・開会宣言	9:30	・展示会場オープン 介護用品の展示・実演、歯科保健コーナー、食生活改善コーナー、機能訓練教室作品展示、はまなすの会作品展示、健康事業写真展示、健康相談コーナー、盆栽展示、環境衛生コーナー、習字の展示(国保)、習字の展示(年金)、健康ウォーク等の写真展示、各係の相談コーナー
	10:00	・ボランティア講座 講義「地域福祉とボランティア活動」 講師 青森県福祉人材センター 講義「ボランティア活動の理念と役割」 講師 青森県福祉人材センター		
	12:00	・昼食・休憩		
	14:00	・映画 「私を抱いてそしてキスして」105分 「パッチンして!おばあちゃん」90分		
	17:30	・終了		
10月 22日 (土)	9:30	・受付	17:30	・展示会場終了〔22日も展示します〕
	9:45	・開会のことば		
	9:50	・村長挨拶 ・来賓祝辞 蓬田村議会議長 青森保健所長		
	10:10	・講演「なぜ検診は必要なのか」 講師 蟹田病院院長 斎藤吉春先生		
	11:10	・シンポジウム 「検診の受診率向上を目指して」 司会 青森保健所健康増進課長 斎藤幸子 ①報告「蓬田村の検診状況について」 蓬田村保健婦 工藤美智子 ②報告青森保健所管内の検診状況について 青森保健所保健婦 ③報告「検診受診勧奨の取組について」 広瀬地区保健協力員 太田昭子 ④意見交換 ⑤まとめ		
	12:00	・昼食・休憩		
	13:00	・健康クイズ 青森県栄養士会		
	14:00	・講演「笑ってよ北極圏」 講師 女優 和泉雅子先生		
	16:00	・終了		



笑ってよ北極点

女優 和泉雅子

「講師プロフィール」
映画、テレビ、舞台上で活躍、ママの愛称で親しまれる俳優。昭和22年7月31日東京銀座生まれ。10才の時児童劇団へ入

尾昭典監督「男の紋章」シリーズ全10作に出演、燃える思いをじっと抑える娘の役を演じる。昭和42年の吉田憲二監督「私は泣かない」では小児マヒの子供との交流を通じて人間愛に目ざめる少女の役を演じる。全般的には明るく、爽やかな女を好演する。その後には目下、テレビ、舞台に多数出演。日本舞踊の名取りの他、多彩な趣味をもつ。昭和58年にテレビの仕事で南極を訪れてから、そこに生きる動物たちや汚れない大自然に魅せられ、いつしか北極にも行きたい、という夢を抱くようになる。ひそかに探検計画を練りに練り、昭和60年1月28日成田空港を出发。カナダ最北部のレゾリュートでスノーモービルの運転、ライフルの射撃、テントの設営など約50日間の耐寒訓練後、3月21日ワードハント島より北極点に向けて出発。5月23日北緯88度40分、北極点まであと148キロの地点で断念。昭和61年4月25日には、女性としては世界初の永上踏破で北極点に到達。平成元年3月10日再度ワードハント島を出发。5月10日「62日目」にして北極点に到達する快挙を成し遂げる。北極点遠征の体験、教訓は感動的。著書「笑ってよ、北極点」



お知らせ

特設行政相談所 を開設

とき 10月20日(木)

10時から15時まで

毎日の暮らしの中で、役所の行う仕事についての苦情や要望などがあるとき、もっとも身近な相談相手になるのが、地元の行政相談委員です。

相談は、口頭や電話、手紙のいずれでも結構です。今回は、特設会場を開設しますので、会場へおいで下さるか、いつでも行政相談委員へ直接ご連絡下さい。

また、相談は無料で、秘密は堅く守ります。

◎行政相談委員

張間 キヨ

蓬田村大字長科字田浦11番

地

電話 二七―二四三二

◎会場

蓬田村中央公民館

出稼労働者 技能講習会

1、講習科目

車両系建設機械(整地、運搬、積み込み用及び掘削用) 運転

2、日 時

平成6年11月15日(火)から11月17日(木)まで

3、場 所

(1)学科 11月15日～16日
青森県建設会館6階

(2)実技 11月17日
青森市安方二丁目9の13

(3)大窪企業団地内実技講習所

(4)十和田市大字伝法寺字大窪2の38

4、受講資格

(1)大型特殊自動車免許を有する者。

(2)大型自動車免許もしくは普通自動車免許を有し、かつ機体重量が3トン未満の小型車両系建設機械の特別教育を受け終了したものでその後3ヵ月以上の建設機械の運転業務に従事した経験を有する者

5、定 員

20名

6、受講料

無料

7、申込方法

所定の受講申込書に所要事項を記入し、①自動車運転免許証の写、②上3分身写真(3.5cm×2.5cm)2枚、を添えて申し込んでください。受講申込書は、当所1階①番窓口、県外相談コーナーに備え付けてあります。

8、申込期限

平成6年10月31日(月)まで
ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

出稼ぎと 国民年金

国民年金の加入者は、農業や自営業などの第一号被保険者、サラリーマンなどの第二号被保険者、第二号に扶養されている配偶者の第三号被保険者の三種類に分かれています。

農閑期に出稼ぎに行き、そこで厚生年金保険に加入する場合に、第一号被保険者から第二号被保険者になり、配偶者は、健康保険の被扶養者に認定されると第三号被保険者になりますので、種別を変更する届出が必要です。

この届出をすれば、国民年金の保険料を納めなくてもよくなります。

出稼ぎを終えて帰ってきた

ときには二人とも第一号被保険者になりますから、再び種別変更の届出が必要になりますので、忘れないようにしてください。

届出先は市町村役場です。

『青森県民カレッジ』

…東青地区受講生募集…

☆内容・人員

「ふるさと学習コース」と「環境学習コース」各十名

この学校は、青森市・蟹田町と合同で行います。

☆開設時間

総務庁では、11月1日現在でサービスマン調査を実施しますので、調査員が訪問しますのでご協力ください。

「はまなす一号館」に決定!

玉松海水浴場トイレの愛称

玉松海水浴場トイレの愛称を本紙六月号で募集しましたところ、八人の方々から十二点の作品が寄せられました。村四役と各課長が集まり選定に入りましたが、びったりの作品がなく、坂本勝子さんの作品「はまなすホーム」を補作し「はまなす一号館」とすることにしました。どうぞ、末永いご愛用をお願いします。

村民祭は

11月5・6日(土・日)

金多豆蔵の
人形劇がやってくる!
農業者トレーニンングセンター及び
中学校体育館で開催されます。



第3回あなたのまちの 漬物大集合開催日決定!

平成7年1月16日(「月」振替休日)

青森市文化会館

市民の皆さんのご応募をお待ちしております。

蓬田村役場 企画課

☎27-2111 内237



大倉山好会は、6月に開通させた袴腰岳、赤倉岳、大倉岳を結ぶ登山道に案内看板を設置しました。きのこのシーズン、細心の準備で入山しましょう。

み つ け た 80



みんなの
写真館



10月2日(日)ふれあいセンターよもぎ温泉2周年を記念し『落語の夕べ』が行われ、三遊亭竜楽さんの落語とRAB放送深夜同盟でおなじみの、うっちゃんの楽しいお話に会場は笑い声で一杯になりました。

10月行事予定表

31	26	25	24	23	21	20	19	17	16	12	9	7	5	日		
月	水	火	月	日	金	木	水	日	日	水	日	金	水	曜		
献血 (役場)	陶芸教室 9時	股脱健診 9時30分(中央公民館)	書道教室 13時30分	グランドゴルフ・ホームラン大会	福祉と健康まつり(トレセン)〜22日	行政相談 9時〜15時(中央公民館)	陶芸教室 9時	書道教室 13時30分	中央公民館開館日	心の健康づくり(中央公民館)	陶芸教室 9時	こども会交通安全球技大会	草木染教室 9時30分	三種混合 13時 診療所	陶芸教室 9時	日
民生課	中央公民館	民生課	中央公民館	村体育協会	民生課	総務課	〃	〃	中央公民館	民生課	中央公民館	村子連	中央公民館	民生課	中央公民館	担当

けつばる蓬田人 ②

ふなやまは遠くまで

府中市立府中第一中学校

教諭佐井雅司さん



雨の激しい時には、廊下が水溜まりとなり、冬には通気孔から入った雪がストープの熱で溶けて天井が歪んだ、あの木造の蓬中を卒業して、早

二十余年が経ちました。蓬田の皆さんお久しぶりです。広報「よもぎた」で母校野球部の活躍の記事を見つけ、嬉しく思うと同時に、坂本光彦君を部長とした我が野球部を懐かしく思い出しました。（故藤本真君の冥福をお祈りします。）

さて、私は青工高機械科卒業後、十年の後に教職につき小平三中、平成四年度からは東芝、東京競馬場、府中刑務所所周知れる府中市に赴任しました。勤務する第一中学校は、最近の急激な生徒数の減

少のため、各学年六学級、全校生徒七百名の規模。英語を教える傍ら、女子バスケットボール部の顧問を務めております。ここ府中は小学生のミニバスケットボールが盛んなため、中学も都内で有数のレベルを誇り、毎年のように関東大会、全国大会に市内からチームを送り出しています。そんな強豪の中で、全くの素人コーチと経験不足の選手達ですが、密かに市内での優勝を夢見ながら精進を続けています。



ル部の顧問をした縁で、都内の小・中・高等学校の教員で

構成する東京教員ソフトボールクラブに所属し、プレーしています。各メンバーが部活動の指導で忙しく、十分な練習はなかなかできませんが、夏の全国教員大会で三年連続して一回戦突破。年齢的には多少きつくなりましたが、今後も頑張りたいと思っております。

メモ

▶現住所/〒189 東京都東村山市思多町 2-39-17-102/☎0423-96-3589▶生年月日/昭和32年9月13日▶出身/高根/武道氏長男▶家族構成/独身▶好きなもの/バスケットボール、ソフトボール、スキー▶経歴/早稲田大学専攻科英語英文学専攻卒(昭和61年3月)/府中市立第一中学校勤務~現在に至る。

戸籍の窓



人口と世帯数

(8月31日現在)

総人口 3,898人

男 1,870人

女 2,028人

世帯数 1,045世帯

8月受付分

お誕生おめでとございます

武井 奈歩	(秀雄)	長女
福士 かれん	(晃昌)	長女
藤田 昂希	(賢留)	長女

おくやみ申し上げます

青木 ソデ	(阿弥陀川)	85歳
小鹿 十太郎	(長科)	72歳
林崎 タカ	(高根)	84歳

編集後記

8、9月と村のイベントが多くなり少しでも村が活性化しているのでは？若者が集まるだけでも刺激されます。(私もまだ若い)